



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 日本ピストンリング株式会社
 コード番号 6461 URL <https://www.npr.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 輝夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 津原 直浩

TEL 048-856-5011

四半期報告書提出予定日 2020年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	10,466	20.9	627		601		1,023	
2020年3月期第1四半期	13,227	7.4	38	97.0	83	93.7	155	

(注)包括利益 2021年3月期第1四半期 1,110百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 145百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	126.46	
2020年3月期第1四半期	18.92	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	63,084	29,731	44.8	3,493.90
2020年3月期	63,608	31,289	46.9	3,686.97

(参考)自己資本 2021年3月期第1四半期 28,265百万円 2020年3月期 29,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		20.00		55.00	75.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注)2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	21.6	2,000		1,700		2,500		309.02

(注)2020年5月20日に公表した「2020年3月期 決算短信」では未定とさせていただいた業績予想を公表いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	8,374,157 株	2020年3月期	8,374,157 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	284,278 株	2020年3月期	284,205 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	8,089,902 株	2020年3月期1Q	8,224,267 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言が発令され、外出自粛、休業要請等により企業活動や個人消費が低迷し、景気が急速に悪化しました。また、世界経済におきましては、一部地域でロックダウンが実施されるなど、新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行により経済活動が停滞し、先行きは極めて不透明な状況となりました。

当グループが関連する自動車業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による需要減退の影響等により、世界の自動車生産台数は減少しました。

このような状況の中、当グループは自動車メーカーの各国での操業停止や減産の影響等を受け、売上高は104億66百万円（前年同四半期比20.9%減）となりました。

損益面におきましては、原価低減を引き続き推し進めるとともに、生産調整や経費の圧縮等の対応を行ってまいりましたが、減産の影響は大きく、営業損失は6億27百万円（前年同四半期は営業利益38百万円）、経常損失は6億1百万円（前年同四半期は経常利益83百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は10億23百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億55百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと次の通りであります。

① 自動車関連製品事業

自動車関連製品事業は、新型コロナウイルスの影響により、国内や中国等の自動車メーカーの操業停止が相次いだことから売上高は89億24百万円（前年同四半期比20.9%減）となり、セグメント損失は5億52百万円（前年同四半期はセグメント利益2億44百万円）となりました。

② 船用・その他の製品事業

船用・その他の製品事業は、産業機械向け製品等の需要減少により、売上高は4億82百万円（前年同四半期比12.5%減）となり、セグメント利益は6百万円（前年同四半期はセグメント損失1億5百万円）となりました。

③ その他

商品等の販売事業を含むその他の売上高は、10億59百万円（前年同四半期比24.2%減）となり、セグメント利益は25百万円（前年同四半期比51.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、5億24百万円減少し、630億84百万円となりました。これは主に、「受取手形及び売掛金」の減少21億33百万円、「有形固定資産」の減少5億16百万円、流動資産「その他」の減少3億67百万円、「繰延税金資産」の減少1億4百万円に対し、「たな卸資産」の増加12億70百万円、「現金及び預金」の増加10億18百万円、「投資有価証券」の増加3億13百万円があったこと等によるものであります。

(負債)

負債におきましては、前連結会計年度末に比べ、10億33百万円増加し、333億52百万円となりました。これは主に、「有利子負債」の増加29億1百万円に対し、「営業外電子記録債務」の減少7億23百万円、「電子記録債務」の減少5億23百万円、「支払手形及び買掛金」の減少3億3百万円、流動負債「その他」の減少2億83百万円、「未払法人税等」の減少1億44百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

純資産におきましては、前連結会計年度末に比べ、15億57百万円減少し、297億31百万円となりました。これは主に、「利益剰余金」の減少14億67百万円、「為替換算調整勘定」の減少3億48百万円に対し、「その他有価証券評価差額金」の増加2億19百万円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染症拡大の影響により、合理的な業績予想の算定ができなため未定としておりましたが、最新の自動車生産動向など現時点で入手可能な情報に基づき算定し、公表することといたしました。

当連結会計年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、国内外の景気悪化等を受け、自動車市場における生産台数は減少する見込みです。

このような状況から、取引先の減産や工場の生産調整の影響等を見込み、売上高は430億円（前年同期比21.6%減）、営業損失は20億円（前年同期比は営業利益18億29百万円）、経常損失は17億円（前年同期比は経常利益17億76百万円）、親会社株式に帰属する当期純損失は25億円（前年同期比は親会社株主に帰属する当期純利益4億90百万円）を見通しております。

なお、第2四半期以降の為替レートは、1USドル105円、1ユーロ120円を想定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,514	4,533
受取手形及び売掛金	11,342	9,208
たな卸資産	10,940	12,211
その他	1,841	1,473
貸倒引当金	△15	△24
流動資産合計	27,623	27,401
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,242	8,130
機械装置及び運搬具（純額）	14,076	13,475
土地	5,166	5,155
建設仮勘定	1,183	1,402
その他（純額）	968	957
有形固定資産合計	29,638	29,121
無形固定資産		
投資その他の資産	867	863
投資有価証券	4,186	4,500
退職給付に係る資産	454	468
繰延税金資産	525	421
その他	344	337
貸倒引当金	△33	△30
投資その他の資産合計	5,479	5,696
固定資産合計	35,985	35,682
資産合計	63,608	63,084

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,479	3,175
電子記録債務	4,002	3,479
短期借入金	4,643	8,517
1年内返済予定の長期借入金	3,805	3,706
リース債務	79	43
未払法人税等	318	173
設備関係支払手形	171	129
営業外電子記録債務	1,744	1,020
その他	3,805	3,521
流動負債合計	22,050	23,767
固定負債		
長期借入金	6,714	5,865
リース債務	260	273
繰延税金負債	11	250
退職給付に係る負債	3,163	3,077
その他	120	119
固定負債合計	10,269	9,585
負債合計	32,319	33,352
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,839	9,839
資本剰余金	6,080	6,080
利益剰余金	14,554	13,086
自己株式	△524	△524
株主資本合計	29,950	28,482
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,936	2,155
為替換算調整勘定	△269	△617
退職給付に係る調整累計額	△1,790	△1,754
その他の包括利益累計額合計	△123	△217
新株予約権	116	116
非支配株主持分	1,345	1,349
純資産合計	31,289	29,731
負債純資産合計	63,608	63,084

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	13,227	10,466
売上原価	10,698	8,907
売上総利益	2,529	1,559
販売費及び一般管理費	2,490	2,186
営業利益又は営業損失(△)	38	△627
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	83	64
スクラップ売却益	14	16
その他	32	41
営業外収益合計	132	124
営業外費用		
支払利息	43	40
為替差損	10	24
その他	34	33
営業外費用合計	88	98
経常利益又は経常損失(△)	83	△601
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	83	△601
法人税、住民税及び事業税	141	146
法人税等調整額	87	237
法人税等合計	228	383
四半期純損失(△)	△145	△984
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	38
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△155	△1,023

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△145	△984
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△147	219
為替換算調整勘定	106	△380
退職給付に係る調整額	40	35
その他の包括利益合計	0	△125
四半期包括利益	△145	△1,110
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△156	△1,117
非支配株主に係る四半期包括利益	11	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	自動車関連 製品事業	舶用・その他 の製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,278	551	11,829	1,398	13,227	—	13,227
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,278	551	11,829	1,398	13,227	—	13,227
セグメント利益又は 損失(△)	244	△105	138	53	191	△152	38

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品等の販売事業を含んでおりません。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△152百万円は、各報告セグメントに配賦していない研究開発費等があります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	自動車関連 製品事業	舶用・その他 の製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,924	482	9,406	1,059	10,466	—	10,466
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	8,924	482	9,406	1,059	10,466	—	10,466
セグメント利益又は 損失(△)	△552	6	△546	25	△520	△106	△627

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品等の販売事業を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△106百万円は、各報告セグメントに配賦していない研究開発費等であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した内容から重要な変更はありません。